

# 平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月12日

上場会社名 新日鉱ホールディングス株式会社

コード番号 5016

(URL <http://www.shinnikko-hd.co.jp/>)

上場取引所 東京, 大阪, 名古屋

代表者 役職名 代表取締役社長

本店所在都道府県 東京都

氏名 清水 康行

問合せ先責任者 役職名 総務グループ IR・人事担当 シニアオフィサー

氏名 八牧 暢行

TEL (03) 5573-5118

役職名 企画・管理グループ 管理担当 シニアオフィサー

氏名 杉内 清信

TEL (03) 5573-5116

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有

(内容)

引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しています。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

(内容)

・連結子会社数 96社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 19社  
 ・連結(新規)8社(除外)7社 持分法(新規)2社(除外)1社

## 2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期(累計)	1,615,133	-	32,144	-	34,659	-	10,229	-
16年3月期第3四半期(3ヶ月)	562,768	-	13,644	-	15,315	-	6,076	-
(参考)15年3月期	2,163,088		40,256		36,968		3,652	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期(累計)	15 07	- -
16年3月期第3四半期(3ヶ月)	8 95	- -
(参考)15年3月期	5 89	- -

(注) 期中平均株式数(連結)16年3月期第3四半期(累計)678,932,308株 同左(3ヶ月)678,914,879株  
 15年3月期 611,027,210株

四半期連結決算の開示は、当連結会計年度から実施したため、前年同四半期の数値及び前年同四半期比増減率は記載していません(以下同様)。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	1,610,008	228,591	14.2	336 70
(参考)15年3月期	1,628,723	204,946	12.6	301 78

(注) 期末発行済株式数(連結)16年3月期第3四半期 678,907,086株 15年3月期 678,956,166株

### (3) キャッシュ・フロー(連結)の状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期(累計)	51,337	2,675	58,332	72,639
(参考)15年3月期	14,344	15,698	17,568	76,294

3.平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	2,190,000	46,500	13,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 19円88銭

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は7頁を参照ください。

【参考】

1.平成16年3月期第3四半期の個別経営成績の進捗状況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期(累計)	2,824	-	828	-	550	-	471	-
16年3月期第3四半期(3ヶ月)	1,649	-	714	-	494	-	467	-
(参考)15年3月期	4,938		3,991		3,591		3,612	

(注)四半期個別決算の開示は、当事業年度から実施したため、前年同四半期の数値及び前年同四半期比増減率は記載していません。

2.平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	7,000	3,300	4,400	6 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 6円47銭

(予想配当の修正)

当社グループにおける連結業績が従来予想から増益が見込まれるため、期末の1株当たり配当予想を5円から6円に修正します。

	1株当たり年間配当金	
	期 末	
従来予想	円 銭 5 00	円 銭 5 00
今回修正予想	円 銭 6 00	円 銭 6 00

## 1. 企業集団の状況

当社を持株会社とする新日鉱グループは、石油（ジャパンエナジーグループ）、資源・金属（日鉱金属グループ）、電子材料（日鉱マテリアルズグループ）、金属加工（日鉱金属加工グループ）及び独立・機能会社グループから構成されております。

なお、日鉱金属加工グループは、従来日鉱金属グループに含めていましたが、昨年10月に独立運営となりましたので、セグメント情報においては独立させて記載しております。これにより、新日鉱グループの中核事業は4グループとなりました。

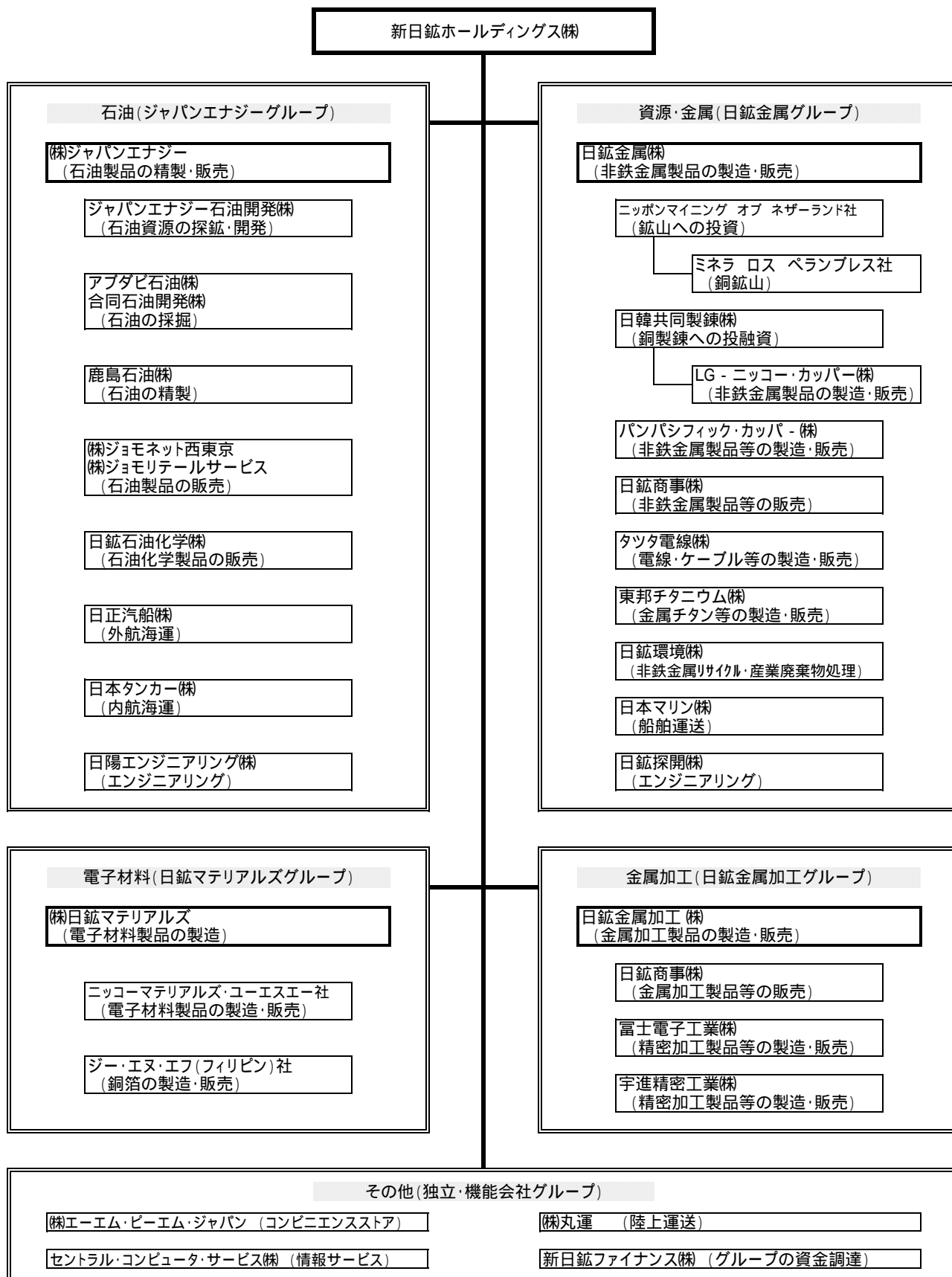
当第3四半期の連結子会社は96社、持分法適用会社は20社であります。

事業の種類別セグメントに係わる位置付けは次のとおりです。

セグメント	主な事業内容	主要な会社
石油 (ジャパンエナジーグループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油、天然ガス等の石油資源の開発・採掘</li> <li>ガソリン、ナフサ、灯油、軽油、重油、LPガス、潤滑油等の製造・販売</li> <li>石油化学製品等の製造・販売</li> <li>石油事業に附帯関連する船舶運送・エンジニアリング・その他</li> </ul>	<u>主要連結子会社</u> (株)ジャパンエナジー、 鹿島石油(株)、(株)ジョモネット西東京、 (株)ジョモリテールサービス、 ジャパンエナジー石油開発(株)、 日鉱石油化学(株)、日正汽船(株)、 日本タンカー(株)、日陽エンジニアリング(株) <u>主要持分法適用会社</u> アブダビ石油(株)、合同石油開発(株)
資源・金属 (日鉱金属グループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>非鉄金属資源の開発・採掘</li> <li>銅、亜鉛、金、銀、電線、チタン、硫酸等の製造・販売</li> <li>非鉄金属リサイクル・産業廃棄物処理</li> <li>金属事業に附帯関連する船舶運送・エンジニアリング・その他</li> </ul>	<u>主要連結子会社</u> 日鉱金属(株)、 パンパシフィック・カッパー(株)、日鉱商事(株)、 ニッポンマイニング オブ ネザーランド社、 日韓共同製錬(株)、日鉱環境(株)、 日鉱探開(株)、日本マリン(株) <u>主要持分法適用会社</u> タツタ電線(株)(東証1部・大証1部上場)、 東邦チタニウム(株)(東証2部・大証2部上場)、 LG-ニッコー・カップパ(株)、 ミネラ ロス ペランブレス社
電子材料 (日鉱マテリアルズグループ)	銅箔、薄膜材料、化合物半導体材料等の製造・販売	<u>主要連結子会社</u> (株)日鉱マテリアルズ、 ニッコーマテリアルズ・ユーエスエー社、 ジー・エヌ・エフ(フィリピン)社
金属加工 (日鉱金属加工グループ)	伸銅品、特殊鋼製品、精密加工製品等の製造・販売	<u>主要連結子会社</u> 日鉱金属加工(株)、 日鉱商事(株)、富士電子工業(株)、 宇進精密工業(株)
その他 (独立・機能会社グループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンビニエンスストア、情報サービス、その他</li> <li>資金調達等のグループ共通業務</li> </ul>	<u>主要連結子会社</u> (株)イーエム・ピーエム・ジャパン、 セントラル・コンピュータ・サービス(株)、 新日鉱ファイナンス(株) <u>主要持分法適用会社</u> (株)丸運(東証1部上場)

- (注) 1. 旧(株)ジャパンエナジーは、昨年4月、石油事業専業会社(株)ジャパンエナジーを新設分割により設立し、同時に商号をジャパンエナジー電子材料(株)に変更しました。また、ジャパンエナジー電子材料(株)は、昨年10月、同社の電子材料部門を(株)日鉱マテリアルズに吸収分割した上、当社との合併により解散しました。
2. (株)ジョモネット西東京は、昨年8月、首都圏地域における石油販売子会社の再編のため、(株)ジョモネット関東から商号変更しました。
3. 日鉱金属(株)は、昨年10月、同社の金属加工部門を承継する新会社「日鉱金属加工(株)」を新設分割により設立しました。
4. 電子材料セグメント(日鉱マテリアルズグループ)の連結子会社であったグールド・エレクトロニクス社は、昨年9月、同社の事業すべてをニッコーマテリアルズ・ユーエスエー社に譲渡した上、昨年12月、清算しました。
5. その他セグメント(独立・機能会社グループ)の連結子会社であった(株)ジャパレン(レンタカー・カーリース事業)は、昨年9月の株式売却により連結の範囲から除外しました。

以上に述べた事項の概要図は次のとおりです。



(注) 1. 上記は平成15年12月31日現在の状況であります。  
 2. 無印は主要連結子会社， 印は主要持分法適用会社であります。

## 2.平成16年3月期第3四半期(累計)の業績概要及び通期の業績見通し

### (1)平成16年3月期第3四半期(累計)の業績概要

当第3四半期(累計)における我が国経済は、アジア及び米国向けを中心とする輸出の好調に支えられて、企業収益の改善と設備投資の持直しの動きが見られましたが、依然として厳しい雇用情勢を反映した個人消費の低迷や為替の円高等により、景気回復は緩やかなものとなりました。

主要関連市況では、ドル円相場は、9月初めまでは概ね110円台後半で安定的に推移しましたが、その後急激な円高が進行し12月には107円台となり、第3四半期(累計)平均では約115円となりました。

原油市況は、ドバイ原油で見ると、イラク戦争開戦前のバーレル当たり30ドルから、開戦後に22ドル台まで一旦急落しましたが、その後は上昇基調に転じ、第3四半期(累計)平均では26.2ドルとなりました。

銅の市況は、アジアを中心とした需要増や世界景気に回復期待が高まっていることに加え投機資金の流入等もあり、期を通じて強含みで推移し、第3四半期(累計)平均ではポンド当たり82セントとなりました。

こうした状況のもと、当第3四半期(累計)の連結業績は、売上高は1兆6,151億円、経常利益は347億円、当期純利益は102億円となりました。

#### 〔石油(ジャパンエナジーグループ)〕

燃料油の国内販売数量は、ナフサ、重油は増加しましたが、ガソリン、灯油、軽油は減少し、前年同期を下回りました。製品価格は、原油価格を反映し上昇しました。LPガス及び潤滑油は、販売量は減少しましたが、製品価格は上昇しました。石油化学製品は販売量が増加し、製品価格も上昇しました。

こうした状況のもと、石油事業の第3四半期(累計)の売上高は1兆2,837億円、経常利益は256億円となりました。

#### 〔資源・金属(日鉱金属グループ)〕

主力の銅事業は、主要需要先である電線業界向けは引続き低調でしたが、伸銅業界向けが堅調に推移し、価格も円高はあったものの国際相場の高騰を受けて上昇しました。一方、買鉱条件については、国際的な鉱石需給逼迫を背景に大幅に悪化しました。

こうした状況のもと、資源・金属事業の第3四半期(累計)の売上高は2,193億円、経常利益は87億円となりました。

#### 〔電子材料(日鉱マテリアルズグループ)〕

圧延銅箔、薄膜材料(半導体用、液晶素子用、記録部品用ターゲット材ほか)等については、携帯電話、デジタルカメラ、薄型テレビ等のデジタル家電製品の好調を受けて販売量は増加し、製品価格は概ね横ばいに推移しました。電解銅箔については、欧米市場での需要回復の遅れはあるものの、東南アジア市場において販売量は増加し、製品価格は総体として上昇しました。

こうした状況のもと、電子材料事業の第3四半期(累計)の売上高は538億円、経常損益は33億円の損失となりました。

#### 〔金属加工(日鉱金属加工グループ)〕

金属加工事業は、移動体通信機器、デジタルカメラ等の堅調なIT関連需要に支えられ、伸銅品を中心に需要は堅調に推移しました。製品価格についても、マーケットの価格引き下げ圧力は引き続き根強いものの、原料価格が上昇したことを反映して上昇しました。精密加工部品については、ブラウン管関連の一部顧客の事業不振による影響がありましたが、金メッキ等表面処理事業が堅調に推移しました。

こうした状況のもと、金属加工事業の第3四半期(累計)の売上高は348億円、経常利益は49億円となりました。

〔その他（独立・機能会社グループ）〕

コンビニエンスストアを経営している株式会社エーエム・ピーエム・ジャパンは、都心部を中心に、積極的な営業展開を進めております。その他の各社もそれぞれ事業基盤の強化に努めております。

これらの会社を含むその他の事業の第3四半期(累計)の売上高は499億円、経常損益は季節差を主因に20億円の損失となりました。

なお、上記セグメント別の売上高には、セグメント間の内部売上高264億円が含まれています。

(2) 平成16年3月期第3四半期(累計)の財政状態の変動状況

貸借対照表の概要(連結)

(単位:億円)

科目	平成16年3月期 第3四半期	平成15年3月期	増減
流動資産	6,168	5,961	(+) 207
固定資産	9,932	10,326	(-) 395
総資産	16,100	16,287	(-) 187
有利子負債	8,119	8,764	(-) 645
その他の負債	5,294	5,098	(+) 196
少数株主持分	402	376	(+) 26
株主資本	2,286	2,049	(+) 236

第3四半期末の総資産は、流動資産は期末休日の影響等による売掛債権の増加を主因に増加しましたが、固定資産は事業再編の影響及び資産のスリム化等により減少したため、差し引き、前期末比187億円減少の1兆6,100億円となりました。

有利子負債については、返済等により、前期末比645億円減少の8,119億円となりました。

キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位:億円)

区分	平成16年3月期 第3四半期(累計)	平成15年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	513	143
投資活動によるキャッシュ・フロー	27	157
財務活動によるキャッシュ・フロー	583	176
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	14
現金及び現金同等物の減少額	48	203
現金及び現金同等物の期首残高	763	914
新規連結等に伴う現金及び現金同等物の増加額	12	52
現金及び現金同等物の期末残高	726	763

第3四半期(累計)の連結キャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは、期末休日の影響による揮発油税等納付時期の翌四半期へのずれ込み等もあり513億円の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の償還及び売却、固定資産の売却、貸付金の回収等による収入が有形固定資産の取得等による支出を上回ったことにより27億円の増加、財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済等により583億円の減少となりました。これらにより、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、期首に対して37億円減少し、726億円となりました。

財政状態に係わる諸指標(連結)

項目	平成16年3月期 第3四半期	平成15年3月期
株主資本比率 (株主資本/総資産)	14.2%	12.6%
時価ベースの株主資本比率 (株式時価総額/総資産)	15.8% (株価374円)	10.1% (株価242円)

( 3 ) 平成 16 年 3 月期通期の連結業績見通し

	平成 16 年 3 月期通期	
		前期比
売上高	2兆1,900億円	101.2%
経常利益	465億円	125.8%
当期純利益	135億円	369.7%

( 主要前提条件 )

	平成 16 年 3 月期通期	
		対前期
為替レート (円 / \$)	113	9
原油 F O B ( \$ / BBL)	26.8	+ 1.3
銅 価 ( ¢ / lb)	87	+ 15

( 注 ) 原油 F O B は ドバイ スポット ベース

### 3.第3四半期連結財務諸表

#### (1)第3四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期第3四半期 (平成15年12月31日現在)		平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
資 産	( 1,610,008 )	( 100.0 )	( 1,628,723 )	( 100.0 )	( 18,715 )
(資産の部)		%		%	
流動資産	616,825	38.3	596,082	36.6	20,743
現金及び預金	71,166		66,193		4,973
受取手形及び売掛金	254,845		233,226		21,619
たな卸資産	225,115		223,240		1,875
その他	65,699		73,423		7,724
固定資産	993,183	61.7	1,032,641	63.4	39,458
有形固定資産	623,277		650,831		27,554
無形固定資産	82,811		98,173		15,362
投資有価証券	183,661		148,004		35,657
投資その他の資産	103,434		135,633		32,199
合計	1,610,008	100.0	1,628,723	100.0	18,715
負 債・ 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部	( 1,341,254 )	( 83.3 )	( 1,386,194 )	( 85.1 )	( 44,940 )
(負債の部)		%		%	
流動負債	784,694	48.7	789,711	48.5	5,017
支払手形及び買掛金	220,318		194,079		26,239
短期借入金	381,813		427,834		46,021
1年内償還予定の社債	1,000		-		1,000
未払金	118,308		97,675		20,633
その他	63,255		70,123		6,868
固定負債	556,560	34.6	596,483	36.6	39,923
社債	56,400		57,400		1,000
長期借入金	372,678		391,149		18,471
その他	127,482		147,934		20,452
(少数株主持分)	( 40,163 )	( 2.5 )	( 37,583 )	( 2.3 )	( 2,580 )
(資本の部)	( 228,591 )	( 14.2 )	( 204,946 )	( 12.6 )	( 23,645 )
資本金	40,000	2.5	40,000	2.5	-
資本剰余金	149,307	9.3	149,307	9.2	0
利益剰余金	39,055	2.4	21,406	1.3	60,461
土地再評価差額金	2,280	0.1	51,413	3.1	53,693
その他有価証券評価差額金	24,683	1.5	3,467	0.2	21,216
為替換算調整勘定	3,193	0.2	1,131	0.1	4,324
自己株式	18,981	1.2	18,966	1.2	15
合計	1,610,008	100.0	1,628,723	100.0	18,715



## (2) 第3四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目		平成16年3月期第3四半期 (9ヶ月累計) (自平成15年4月1日) (至平成15年12月31日)		平成16年3月期第3四半期 (3ヶ月累計) (自平成15年10月1日) (至平成15年12月31日)		平成15年3月期 (自平成14年4月1日) (至平成15年3月31日)		
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比	
経常 損 益 の 部	営業 損 益	売 上 高	1,615,133	100.0	562,768	100.0	2,163,088	100.0
		売 上 原 価	1,441,632	89.3	502,060	89.2	1,928,839	89.2
		販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	141,357	8.7	47,064	8.4	193,993	8.9
		営 業 利 益	32,144	2.0	13,644	2.4	40,256	1.9
	営 業 外 損 益	受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,346		536		3,717	
		連 結 調 整 勘 定 償 却 額	3,481		1,197		4,154	
		持 分 法 に よ る 投 資 利 益	8,496		2,574		7,922	
		支 払 利 息	11,239		3,437		16,690	
		そ の 他 の 損 益	569		801		2,391	
		営 業 外 損 益 計	2,515	0.1	1,671	0.3	3,288	0.2
	経 常 利 益	34,659	2.1	15,315	2.7	36,968	1.7	
特 別 損 益 の 部	固 定 資 産 売 却 益	-		-		1,592		
	投 資 有 価 証 券 償 還 益	8,454		-		-		
	投 資 有 価 証 券 売 却 益	634		48		837		
	連 結 子 会 社 株 式 売 却 益	-		-		3,857		
	事 業 譲 渡 益	-		-		1,102		
	厚生年金基金の代行部分返上に伴う利益	-		-		1,912		
	固 定 資 産 除 却 損	5,083		1,295		7,604		
	投 資 有 価 証 券 評 価 損	814		-		13,831		
	構 造 改 革 関 連 費 用	24,904		416		10,340		
	そ の 他 の 損 益	1,462		522		1,059		
	特 別 損 益 計	23,175	1.4	2,185	0.4	23,534	1.1	
	税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	11,484	0.7	13,130	2.3	13,434	0.6	
	法 人 税 , 住 民 税 及 び 事 業 税	11,976	0.7	4,997	0.9	8,721	0.4	
	法 人 税 等 調 整 額	13,876	0.8	765	0.1	4,065	0.2	
	少 数 株 主 利 益	3,155	0.2	1,292	0.2	5,126	0.2	
	当 期 純 利 益	10,229	0.6	6,076	1.1	3,652	0.2	

## (3) 第3四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	平成16年3月期第3四半期 (自平成15年4月1日) (至平成15年12月31日)	平成15年3月期 (自平成14年4月1日) (至平成15年3月31日)
	金額	金額
( 資 本 剰 余 金 の 部 )		
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	149,307	47,021
資 本 剰 余 金 増 加 高	0	102,286
自 己 株 式 処 分 差 益	0	-
株 式 移 転 に 伴 う 増 加 高	-	102,286
資 本 剰 余 金 期 末 残 高	149,307	149,307
( 利 益 剰 余 金 の 部 )		
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	21,406	19,826
利 益 剰 余 金 増 加 高	63,914	5,262
当 期 純 利 益	10,229	3,652
連 結 子 会 社 の 増 加 に よ る 増 加 高	35	638
持 分 法 適 用 会 社 の 増 加 に よ る 増 加 高	1,013	361
持 分 法 適 用 会 社 の 減 少 に よ る 増 加 高	427	-
連 結 子 会 社 の 合 併 に よ る 増 加 高	156	-
土 地 再 評 価 差 額 金 の 取 崩 に よ る 増 加 高 ( 注 )	52,054	611
利 益 剰 余 金 減 少 高	3,453	6,842
配 当 金	2,720	3,341
株 式 移 転 交 付 金	-	2,714
役 員 賞 与	54	59
連 結 子 会 社 の 増 加 に よ る 減 少 高	679	173
持 分 法 適 用 会 社 の 増 加 に よ る 減 少 高	-	250
持 分 法 適 用 会 社 の 減 少 に よ る 減 少 高	-	305
利 益 剰 余 金 期 末 残 高	39,055	21,406

(注) 平成16年3月期第3四半期の土地再評価差額金の取崩による増加高の内訳は次のとおりです。

昨年4月の旧(株)ジャパンエナジーにおける石油事業の会社分割に際して、新会社(株)ジャパンエナジーに分割承継された土地に係る土地再評価差額金の取崩高 49,719百万円

昨年10月のジャパンエナジー電子材料(株)における電子材料事業の会社分割に際して、(株)日鉱マテリアルズに分割承継された土地に係る土地再評価差額金の取崩高 2,336百万円

通常の売却に係る土地再評価差額金の取崩高 1百万円

## (4) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期第3四半期 (9ヶ月累計) (自平成15年4月1日) 至平成15年12月31日)	平成15年3月期 (自平成14年4月1日) 至平成15年3月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,484	13,434
減価償却費	35,054	48,962
連結調整勘却額	3,007	3,375
受取利息及び受取配当金	2,346	3,717
支払利息	11,239	16,690
持分法による投資利益	8,496	7,922
投資有価証券の償還及び売却による利益	9,088	837
投資有価証券評価損	814	13,831
固定資産除却損	5,083	7,604
構造改革関連費用	24,904	10,340
売上債権の増加額	25,464	8,089
たな卸資産の増減額	9,700	556
仕入債務の増減額	42,461	46,951
その他の	4,315	9,473
小 計	68,623	31,053
利息及び配当金の受取額	4,100	8,303
利息の支払額	10,521	16,769
特別退職金の支払額	2,519	1,071
法人税等の支払額	8,346	7,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,337	14,344
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	20,921	33,542
有形固定資産の売却による収入	5,799	8,767
無形固定資産の取得による支出	3,172	2,541
投資有価証券の取得による支出	1,138	10,370
投資有価証券の償還及び売却による収入	13,824	6,089
短期貸付金の純減少額	2,129	4,451
長期貸付による支出	1,487	1,000
長期貸付金の回収による収入	5,411	6,414
その他の	2,230	6,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,675	15,698
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増加額	11,295	32,395
長期借入による収入	85,816	109,068
長期借入金の返済による支出	152,812	125,949
社債の償還による支出	-	26,360
配当金の支払額	2,720	3,341
株式移転交付金の支払額	-	2,714
その他の	89	667
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,332	17,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	512	1,411
現金及び現金同等物の減少額	4,832	20,333
現金及び現金同等物の期首残高	76,294	91,409
新規連結等に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,177	5,218
現金及び現金同等物の期末残高	72,639	76,294

## ( 5 ) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

### 連結の範囲に関する事項

連結子会社数 96 社

当期増加 8 社

( 新設分割による設立 ) 2 社 ( 株 ) ジャパンエナジー , 日鉱金属加工 ( 株 )

( 業容拡大他 ) 6 社 ( 株 ) ジョモプロ関東 , 日原 ( 株 ) , ( 株 ) ジョモネット南関東 , 東莞富士電子有限公司 ,  
ニッコーマテリアルズ・ユーエスエー社及びその子会社 1 社

当期減少 7 社

( 合併により解散 ) 4 社 ジャパンエナジー電子材料 ( 株 ) , 鹿島エンジニアリング ( 株 ) ,  
大同石油ガス ( 株 ) , ( 株 ) ジョモプロ関東

( 清算 ) 2 社 グールド・エレクトロニクス社 , ジャパンエナジー ( パミューダ ) 社

( 株式売却 ) 1 社 ( 株 ) ジャパレン

### 持分法の適用に関する事項

持分法適用の非連結子会社数 1 社

持分法適用の関連会社数 19 社

当期増加 2 社 ( 業容拡大 ) 日鉱珠江口石油開発 ( 株 ) , サザンハイランド石油開発 ( 株 )

当期減少 1 社 ( 株式公開による持分減少 ) AMIS Holdings 社

#### 4. 第3四半期セグメント情報

##### 事業の種類別セグメント情報

平成16年3月期第3四半期（累計）（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	石油 (ジャパンエナ ジーグループ)	資源・金属 (日鉱金属 グループ)	電子材料 (日鉱マテリア ルズグループ)	金属加工 (日鉱金属加工 グループ)	その他 (独立・機能会社 グループ)	計	消去又は全社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	1,280,509	208,192	51,694	31,079	43,659	1,615,133	-	1,615,133
(2)セグメント間の内部売上高	3,189	11,147	2,093	3,758	6,218	26,405	(26,405)	-
計	1,283,698	219,339	53,787	34,837	49,877	1,641,538	(26,405)	1,615,133
営業費用	1,257,040	217,353	54,138	29,863	51,598	1,609,992	(27,003)	1,582,989
営業利益	26,658	1,986	351	4,974	1,721	31,546	598	32,144
経常利益	25,621	8,725	3,308	4,916	1,952	34,002	657	34,659

平成16年3月期第3四半期（3ヶ月）（平成15年10月1日～平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	石油 (ジャパンエナ ジーグループ)	資源・金属 (日鉱金属 グループ)	電子材料 (日鉱マテリア ルズグループ)	金属加工 (日鉱金属加工 グループ)	その他 (独立・機能会社 グループ)	計	消去又は全社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	451,834	72,056	15,898	11,572	11,408	562,768	-	562,768
(2)セグメント間の内部売上高	1,075	4,120	746	1,063	1,754	8,758	(8,758)	-
計	452,909	76,176	16,644	12,635	13,162	571,526	(8,758)	562,768
営業費用	441,647	75,310	15,709	10,437	15,297	558,400	(9,276)	549,124
営業利益	11,262	866	935	2,198	2,135	13,126	518	13,644
経常利益	11,066	3,613	239	2,209	2,014	15,113	202	15,315

平成15年3月期（平成14年4月1日～平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	石油 (ジャパンエナ ジーグループ)	資源・金属 (日鉱金属 グループ)	電子材料 (日鉱マテリア ルズグループ)	金属加工 (日鉱金属加工 グループ)	その他 (独立・機能会社 グループ)	計	消去又は全社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	1,738,809	259,744	60,829	41,405	62,301	2,163,088	-	2,163,088
(2)セグメント間の内部売上高	5,017	12,600	868	3,797	7,616	29,898	(29,898)	-
計	1,743,826	272,344	61,697	45,202	69,917	2,192,986	(29,898)	2,163,088
営業費用	1,711,491	269,795	64,383	39,158	67,951	2,152,778	(29,946)	2,122,832
営業利益	32,335	2,549	2,686	6,044	1,966	40,208	48	40,256
経常利益	24,767	9,755	5,890	5,630	2,624	36,886	82	36,968

(注)事業区分の方法は、主として内部管理上採用している区分によっており、各事業の主要製品等は次のとおりです。

石油 (ジャパンエナジーグループ)	ガソリン、ナフサ、灯油、軽油、重油、LPガス、石油化学製品、潤滑油
資源・金属 (日鉱金属グループ)	非鉄金属資源の開発・採掘、銅、金、銀、亜鉛、硫酸
電子材料 (日鉱マテリアルズグループ)	銅箔、薄膜材料、化合物半導体材料
金属加工 (日鉱金属加工グループ)	伸銅品、特殊鋼製品、精密加工製品
その他 (独立・機能会社グループ)	コンビニエンスストア、レンタカー・カーリース、情報サービス

注：その他（独立・機能会社グループ）のレンタカー・カーリース事業は、平成15年9月末にオリックス株式会社に譲渡しました。

## 5. 最近における四半期毎の業績の推移

平成16年3月期(連結)

	第1四半期(実績) (15年4月～15年6月)	第2四半期(実績) (15年7月～15年9月)	第3四半期(実績) (15年10月～15年12月)	第4四半期(予想) (16年1月～16年3月)	15年度(予想) (15年4月～16年3月)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	516,053	536,312	562,768	574,867	2,190,000
経常利益	10,963	8,381	15,315	11,841	46,500
当期純利益	2,489	1,664	6,076	3,271	13,500
	円	円	円	円	円
1株当たり当期純利益	3.67	2.45	8.95	4.81	19.88
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	1,573,989	1,586,402	1,610,008	1,570,000	1,570,000
株主資本	207,368	222,659	228,591	230,800	230,800
	円	円	円	円	円
1株当たり株主資本	305.43	327.95	336.70	339.96	339.96
	15年度上期(実績) (15年4月～15年9月)		第3四半期(実績) (15年10月～15年12月)	第4四半期(予想) (16年1月～16年3月)	15年度(予想) (15年4月～16年3月)
	百万円		百万円	百万円	百万円
営業活動による キャッシュ・フロー	9,926		41,411	30,763	82,100
投資活動による キャッシュ・フロー	2,743		68	14,275	11,600
財務活動による キャッシュ・フロー	19,606		38,726	34,568	92,900
現金及び現金同等物期末残高	70,507		72,639	54,500	54,500